

令和3年度 学力向上に係る効果的な取組事例

「一人一台端末を活用した学力向上を目指した授業実践について」

三郷市教育委員会

1 よりよい授業実践のために ～研修の充実～



令和3年度は研修の充実を図り、「ICTを活用したよりよい授業づくり」の土台を作りました。

それぞれのニーズに合った、計画的な研修を設定

三郷市GIGA3（ギガスリー）プロジェクト

「基本から学びたい」「校内における推進者として」など、様々なニーズに向けた研修会を実施することで、立場や指導力に応じた資質・能力を着実に育成することをねらいとしています。



● はじめてスキル向上部

5月・6月に開催。基本的な操作方法や、授業に取り入れやすいカメラ機能等について、実践例を交えながら紹介をしました。



● すすめる研究部

市教委から推薦された小・中学校の管理職や教員の他、市の職員や県立三郷工業技術高校教員も参加。今年度は段階的に情報スキルを育成するための教材を作成しています。



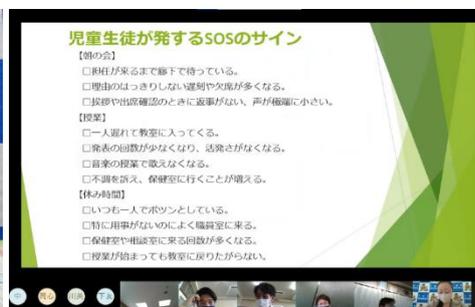
● ひろめる啓発部

各校の情報教育を推進する教員で構成。各校の情報交換の他、今後、求められる活用の方向性や情報モラル・セキュリティの充実等について研修を行いました。

ICTの利便性を生かし、日々の資質向上に

三郷市アクティブ研修会

ICTの効率性を生かし、毎月、40分程度のオンライン研修会を実施。教員はその利便性を実感するとともに、教科等における専門性を磨く機会としています。



【実施した教科等】

- ・生徒指導 ・教育相談
- ・読書感想文指導
- ・特別活動 ・算数、数学
- ・外国語 ・体育 等

2 質の高い教育を目指して ～授業の充実～



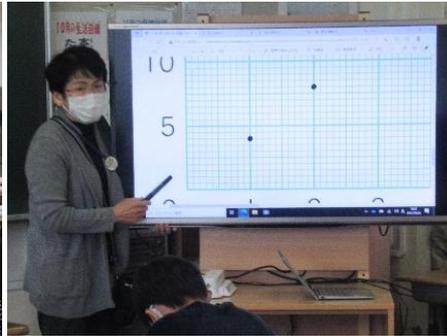
I C Tを活用した授業が各校において展開され、学びの質の向上につながっています。

教員が I C Tを活用し、授業の効率化を図る

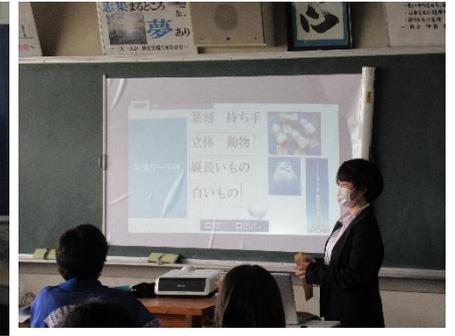
初期段階は教員が積極的に活用することで、学習の効率性を高めるようにしています。



▲教材に関連する動画を視聴させ、理解を深める。



▲グラフの方眼を拡大し、着目させたい部分を明確にする。



▲説明にスライドを用い、効果的に説明をする。

児童生徒が I C Tを活用し、主体的に学ぶ力を育む

発達段階に応じた指導を行い、主体的に学習に取り組む態度を育成します。



▲（低学年）カメラ機能を使って観察をする。



▲（中学年）報告書をワープロソフトで入力する。



▲（高学年・中学校）各自の課題解決に応じて適宜、使用する。

児童生徒の考えを共有し、深い学びに導く

それぞれの意見を比較・検討するために I C Tを活用しています。



▲課題に対し、各自で取り組む。



▲小グループで検討し、よりよい方法を話し合う。



▲全体で検討し、それぞれのよさについてまとめる。



【その他・学力向上に対する取組】

- ・タブレット P Cの持ち帰りによる家庭学習の質の向上
- ・表現力を育成する、「三郷市プレゼンテーションコンテスト」開催 等